

# 神奈川県立中井やまゆり園で発生した 障害者虐待が疑われる事案に対する声明

令和3年（2021年）9月に新聞報道等で発覚した、神奈川県立中井やまゆり園（以下「中井やまゆり園」という。）における障害者虐待が疑われる事案について、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会（以下「本会」という。）として声明を発表いたします。

中井やまゆり園は神奈川県立の入所施設で、主に行動障害のある人が利用しています。いわゆる強度行動障害の状態にある人も積極的に受け入れており、発達障害支援センターや強度行動障害対策研修も主催するなど、神奈川県内における発達障害・行動障害支援の中核をなす施設といえます。

また、私たちが決して忘れることはできない大量殺傷事件が発生した「津久井やまゆり園」については、県立ではあるものの指定管理者制度によって民間社会福祉法人が運営していますが、中井やまゆり園は神奈川県が直営しています。つまり、職員はすべて県職員ということになります。

こうしたことも考え合わせると、中井やまゆり園における障害者虐待が疑われる事案は極めて深刻な問題であると言わざるを得ません。

新聞等の報道によると、本事案は中井やまゆり園において大きく2点の障害者虐待を疑われる行為が行われていたと考えられます。

1つは、いわゆる「閉じ込め」が横行していたと思われる問題です。入所している人のうち、特に行動障害が顕著な人を対象として外から施錠した状態で20時間以上の閉じ込めを実施していたと報道されています。この件については、中井やまゆり園の責任者が事実関係を認め、現在でも3～4名の利用者が20時間以上の閉じ込め状態であり、施錠時間を短くするよう取り組んでいるとされています。今回の報道にある事案は障害者虐待として認定はされていませんが、5月には、1日当たり最長16時間にわたる閉じ込めをしていたとして2件の虐待が認定されています。

もう1つは、令和元年（2019年）7月に50歳代の男性職員が入所者へ故意に業務用のカートをぶつけ、骨折させた疑いがある問題です。20歳代の男性利用者が右鎖骨を骨折した事実は報告されていましたが、職員への聞き取り調査で確証が得られなかったことから「事故」として処理していたものです。ところが、今年になってこの職員が業務用カートを故意にぶつけたとの目撃情報が寄せられ、県は再調査すると表明しています。

なお、県としては外部の有識者を加えた「当事者目線の支援改革プロジェクトチーム」を設置し、中井やまゆり園を利用したことのある障害当事者を加え、長時間の身

体拘束の根絶に向けたプログラムを年内に策定する方向を示しています。

今回の事案は、とりわけ県立直営の、しかも行動障害支援で中核的な役割を担う施設で発生したことに大きな問題があります。

県立直営施設ということもあり、事実関係の確認と公表、今後の改善に向けた取り組みなどは、ある程度のスピード感をもって進められているように見受けられます。しかし、そこで明らかとなった実態は長時間の閉じ込めと骨折事案に対する調査不足であり、行動障害支援で中核的な役割を担う施設としては極めて残念な状況です。

まず、20時間以上の閉じ込めについては、日常生活に最低限必要な活動時間以外はすべて閉じ込められている状態といえます。刑務所でいうと禁固刑に近い扱いであり、果たしてこれを支援と呼べるものなのか、甚だ疑問です。

そして、骨折事案の調査不足については、以前に本会が声明文を公表した愛知県の「愛光園」と同じ問題があります。すなわち、中井やまゆり園（神奈川県）として徹底した調査を行わず、聞き取りだけで3年近くも事故扱いとして放置してきたわけです。報道によれば当該職員にも聞き取りはしたものの、関与を否定したため事故として処理した可能性もあるとのことですが、仮にそうだとすれば、中井やまゆり園において利用者のケガなどは、すべて職員への聞き取りのみで「事故」と処理されてきた可能性すらあります。愛光園の事案と同じく、無意識のうちに虐待行為が見過ごされる可能性がある管理体制だとすれば、結局は同じことなのです。

さらに問題なのは、中井やまゆり園が神奈川県内における発達障害・行動障害支援の中核をなす施設であるということです。行動障害のある人に対する支援について、安全確保のためとはいえ20時間以上の閉じ込めが常態化している施設が主催する強度行動障害対策研修に、いかほどの説得力があるのでしょうか。可能な限り本人への制限が少ない形で支援するスキルが身に付く研修が展開されているのでしょうか。神奈川県としてはプロジェクトチームなどを通じて中井やまゆり園における支援力の回復・向上を目指す考えのようですが、本会としては1日も早い真相解明と再発防止策の公開を強く求めるものです。

令和3年（2021年）10月12日  
一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会  
会長 久保厚子